



# 芦小だより

芦別市立芦別小学校

学校だより No. 8

令和7年11月28日

文責：松田 安弘



◆教育目標 「よく学び 心豊かに たくましく 未来を切り拓く子」  
◆めざす子ども像 「学び合い 思いやりのある子ども」

## 子どもは時にウソをつく

子どもは時にウソをつきます。「ウソばかり」はよくないですが、「子どものウソ」は成長のステップです。大事なのは気持ちを振り返り成長することと思いながら、AI（ChatGPT）に「ウソをつく子どもをどう信じたらいいですか？」と質問してみました。回答を紹介します。

「ウソをつく子どもを信じる」というのは、とても難しいテーマです。

でも **“ウソをつく＝信頼できない子、性格が悪い子”ではありません。** 子どもがウソをつくときには、ほぼ必ず「理由」があります。その理由を理解し、子どもの内側の力を信じる形で関わることができます。

さらに、具体的に続きましたので、抜粋して掲載します。

### ① ウソは「未熟さ」や「困りごと」のサインと理解する

子どものウソは多くの場合、「叱られたくない、自分を守りたい、認めてほしい、恥ずかしい、怖い思いを避けたい、どう言えばいいかわからない」といった心の防衛反応です。これは「悪意」ではなく、まだ感情調整や問題解決が未熟なゆえに出る行動です。

### ② “ウソをつかない子にする”のではなく、“本当のことを言っても大丈夫な関係”を作る

ウソが発覚した時、頭ごなしに怒らず、（言いづらかった、困っていた）気持ちを受け止め、“行動”は丁寧に正すが、“人格”は責めないというスタンスが重要です。

### ③ 行動を境界線として示しつつ、子どもの成長力を信じる

信じるとは「何でも許すこと」ではありません。正直であることの大切さはしっかり伝える必要があります。「本当のことを言ってくれたら、どうやって一緒に解決するか考えるよ」「ウソをつくると直すのが難しくなるから、困ったらそのまま言ってね」と、正直でいても安全な枠組みを示します。これは「ウソをつく行動は止める」けれど“子どもがより良い行動を選ぶ力は必ず育つ”と信じることに繋がります。つまり、信じるのは **“今の姿”ではなく“これから伸びる力”を信じるのです。**

子どもの状況を知らないAIが100%正解とはいえませんが、大事な要素や考えるポイントを示してくれています。「子どもを信じる」とは何か、参考にするのも“あり”ですね。

## ■□ いじめアンケートの結果より □■

9月に実施した2回目のいじめアンケートの結果、「嫌な思いをしたことがある」と答えた児童は43人でした。その後、教育相談等で内容を確認し、46件をいじめと認知しています。それぞれの案件について、すでに対応を進めていますが、引き続き学校全体で指導や見守りを継続していきます。

いじめとは、心理的又は物理的な影響を与える行為により心身の苦痛を感じているものであり、日常生活では様々なことがある中で、いつでもどこでも起こり得るものです。

学校としては、いじめの芽を早期にとらえ、深刻な状態になる前にきちんと対応し、被害側のケアと加害側や傍観していた側への指導を通して、子ども一人ひとりの成長を支えていきたいと考えています。これからもよろしく願いいたします。

いじめの見逃し  
ゼロを目指して

## ■□ 人権教室・がん教育・薬物乱用防止教室・防災学校 □■

専門の方や地域の方を講師としてお招きした学習を進めています。

【人権教室】全学年で、人権擁護委員による「人権」を考える授業を実施しました。それぞれの学年で内容は異なりますがお互いの人権を大切にするための学びの時間になりました。

そもそも、人権意識は社会人の根幹にあたるもので、教育でも中核になります。今回の授業をきっかけの1つにしながら、さらに学び続けていきましょう。

【がん教育・薬物乱用防止教室】6年生を対象にした健康教育として、保健師によるがん教育とライオンズクラブによる薬物乱用防止教室をおこないました。いずれの学習でも、自分の健康を守るのは自分。大事なことを学び続けながら自分を大切にする力を伸ばしていきましょう。

【防災学校】全学年で、市の防災担当者による防災学校を実施しました。芦別は災害の少ない地域ですが、生涯ずっと、災害から自分を守るために「防災」について学ぶことはとても大切です。

【人権教室】



【がん教育】



【薬物乱用防止教室】



【防災学校】



## ■□ 表彰されました！ □■

「芦別市スポーツ協会表彰・芦別市文化連盟表彰」が11月3日にありました。本校からは2人が、ピアノコンクールの素晴らしい結果が認められて受賞しています。

【文化連盟 奨励賞】

河村 咲歩（3年） 川音 美心（3年）



## ■□ 児童会が頑張っています！ □■

児童会が企画した「あいさつハッピーみくじ」を18日からおこなっています。週の始めにおみくじカードを引き、そのカードに書かれているミッションに1週間取り組んで、達成できたら玄関のポスターにニコニコシールを貼るというイベントです。

ミッションは「ほかの学年の人3人に笑顔であいさつする」「授業中、友達の素敵な発表に拍手する」などなど、みんながちょっとハッピーになるものです。とてもいい取り組みですね！



ホームページも、ぜひ、ご覧ください！  
毎日のように日記を更新しています。  
「落とし物」の画像も掲載中！



## ■■ 12月行事予定 ■■

日	曜	予 定
7	日	ノーゲームデー
8	月	チャレンジテスト(～12)
9	火	仲間づくり子ども会議
12	金	児童委員会
15	月	交通安全下校指導(～17)
18	木	移動図書 貸出文庫
19	金	児童集会
21	日	ノーゲームデー
23	火	全校集会
24	水	冬休み(～1/15) チャレンジ教室①
25	木	チャレンジ教室②
29 ～ 1/3	月 ～ 土	学校閉庁日 学校閉庁日



児童の漢検は1回無料 申込締切12/5まで延長 みんなで挑戦を！ 申込→